



JAPANESE A1 – STANDARD LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A1 – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A1 – NIVEL MEDIO – PRUEBA 2

Friday 14 May 2010 (morning)
Vendredi 14 mai 2010 (matin)
Viernes 14 de mayo de 2010 (mañana)

1 hour 30 minutes / 1 heure 30 minutes / 1 hora 30 minutos

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à amener des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.
- No se permite traer a la sala de examen copias de las obras estudiadas.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3（ジャンル別の部門）の中の、少なくとも二作品に言及しなさい。なお、Part 3 の作品に加えて、Part 2（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも Part 3 の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

1. 作者は、読者にとって興味があり、記憶に残るような現実の事件や状況を作品に取り込むことがあります。それらを取り込むことによってどのような効果が生じていると思いますか。学習した作品から例をあげて考えるところを述べなさい。
2. あなたの学習した作品の中の主要な人物の心理の変化は、作品の主題を発展させるために、どのように描かれていますか。学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

随筆・評論

3. 随筆や評論においては、しばしば社会的・政治的事象（現象）についての筆者の意見が提示されます。筆者はそれらを読者に提示する際、説得力を持たせるためにどのような工夫をしていますか。学習した作品から例をあげて考えるところを述べなさい。
4. 作品の中で自然や自然に関連した事柄は、どのように描かれ、またどのような効果を作品にもたらしていますか。学習した作品から例をあげて比較をし、考えるところを述べなさい。

詩歌

5. あなたの学習した作品においては、どのような雰囲気や調子がかもし出されていますか。異なる詩人の作品を比較して、雰囲気や調子が作品の中でどのような効果を生じているか、考えるところを述べなさい。
6. 詩歌には、失われたものへの「悲しみ」や「あこがれ」を主題とする作品が多いと言われています。学習した作品において、この主題はどのように語られ、どのような効果を与えていますか。二人以上の詩人の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

戯曲

7. 劇作品においては、その場面の状況が全く理解できない、あるいは、誤って理解している人物が登場することがしばしばあります。そうした人物の作品全体に果たす役割について、二つ以上の作品から例をあげて考えるところを述べなさい。
8. 学習した劇作品の中に、悲劇的あるいは喜劇的と言える要素がありますか。これらの要素について、二つ以上の作品から例をあげて比較し、考えるところを述べなさい。

一般的設問

9. あなたの学習した作品において、社会における不平等（差別あるいは偏見）の問題はどのように扱われ、作品にどのような効果を与えていますか。例をあげて比較し、考えるところを述べなさい。
 10. 作品の舞台となっている土地の文化や地域性は、どのように表現され、どのような効果を与えていますか。二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
 11. 文学の作品において、家族との関係が重要な役割を果たすことがあります。作者は家族との関係をどのように描き、それらは作品にどのような効果を与えていますか。学習した作品から例をあげて考えるところを述べなさい。
 12. 文学作品は人間の弱さ・おろかさを描くことによって声なき人々の言い分を代弁しているという人がいます。こうした意見について、学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
-